



志免西小 校長室から “こんにちは！”

令和2年11月2日（月）

No. 7 文責 陶山嘉一

地域・保護者の皆様に“感謝・感謝です！”

後期始業式（12日）の午後、トリアス久山で「粕屋地区地域安全大会」があり、その中で、本校の「西っ子守る会」が会の発足（平成17年）以来永年に渡る子どもの見守り活動をされたことが高く評価され、**福岡県防犯協会連合会 防犯功労団体表彰**を受けられました。夏の暑い日も、冬の寒い日も、大雨の日であっても、まるでご自身の孫のように子どもたちの登下校の安全を見守っていただいています。本当に有り難い限りです。このような地域の方の温かい行動に、本校は支え、見守られていることに感謝の気持ちでいっぱいです。学校でも子どもたちにこのことを伝え、これまで以上に『学校の外でも』にこここあいさつで『地域の方に感謝をお返し』できる西っ子でいきましょう！とお話ししています。ご家庭においても、毎朝の「安全に気をつけて行ってらっしゃい！」の声に、一言「地域の方にもこここあいさつでお返しよ！」を加えていただけると幸いです。



地域の中にはこのような方もいらっしゃいます。その方は、学校近くのお住まいの70代のおじいさまです。学校横の歩道橋下でぼうぼうと伸びてていた草が、実は後期に入り、毎朝少しずつ抜かれ、いつしか抜かれた草は土のう袋に入れられ、一つ二つと増えていたのです。数日後、朝出勤する車越しにようやくお会いすることが叶い、お礼を言うことができました。お話をすると「学校の堀沿いに、まだ草があるもんな。栄光病院側も全部抜いておくから…」とおっしゃられたのです。何と有り難いことでしょう。尋ねると本校に縁もゆかりもないこのこと、**感謝・感謝**です。



左の写真は、運動場にある通称「飛行機ジム」と呼んでいる遊具です。子どもたちにも人気があった遊具ですが、老朽化し安全確保のため使用禁止としていました。職員で使用禁止の虎テープを巻いていたのですが、度々の風雨ですぐに切れ、苦慮していたところ、PTAのおやじの会の皆様が写真のように、大きなセロファンで包んで下さいました。子どもたちの安全も確保できる上、まるで模型の作品のようになりました。本当にありがとうございました。

「報告」と「お知らせ」です

○6年生修学旅行について

→ コロナ禍の中、心配された修学旅行も予定通り先月の29日・30日に実施することができました。6年生はもちろん、全校の子どもたちが「西っ子は、手洗いで始め、手洗いで終わります！」の合い言葉やマスクの着用といった感染予防に努めるとともに、日頃からの保護者の皆様の健康管理のおかげです。ありがとうございました。引き続きよろしくお願いたします。



○フリー参観（11/4・6・9・10・12）について

→ 10/8付のおたよりでご案内していましたように、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施を控えてきました参観を実施します。今回は、三密等を避けるため、部友別に10:05～13:25の時間をフリー参観として実施します。ただし、廊下からの参観とさせていただきます。ぜひお時間を調整いただき、お子様の学習や生活の様子をご覧いただければ幸いです。

